



未来へつなぐまちづくり

令和4年度（2022年度） 決算概要

伊丹市総合政策部・財政基盤部



激変する社会経済情勢に機動的に対応しながら、未来へつなぐまちづくりを着実に実施

● 新型コロナウイルス感染症と物価高騰への対策

令和4年度は新型コロナウイルス感染症が世界規模で拡大して3年目となる中、ロシアによるウクライナ侵攻を背景とした国際的な原材料価格の上昇や円安の進行により、国内では日常生活に密接なエネルギーや食料品等の価格上昇が続くなど、世界の社会経済情勢が大きく変化した年でした。

このような中で、感染拡大防止対策に加え、エネルギー・食料品等の物価高騰への対策のため、6ヵ月分の水道・下水道の基本料金を免除したほか、子育て世帯や住民税非課税世帯等への給付金、学校給食等にかかる食材調達支援など、市民生活を下支えする様々な施策を機動的に実施しました。

● 社会基盤の整備とデジタル化・グリーン化

令和4年11月、災害時でも業務の継続が可能となる免震構造の庁舎が完成し、新たな防災拠点として供用を開始しました。新庁舎の整備では、「行かなくていい」「待たなくていい」「書かなくていい」をコンセプトとするスマート窓口システム・オンライン申請を導入し、キャッシュレス決済を拡充するなど、ICT技術を活用した市民サービスの向上に取り組みました。更に、従来型の庁舎と比較して50%以上の消費エネルギーが削減可能な全国トップクラスの環境配慮型庁舎となっています。

また、学校教育においてもAI・ICT技術を活用したデジタル教材を導入したほか、公用車の電動化を推進するなど、未来へ向けた社会基盤のデジタル化・グリーン化を積極的に進めました。

● 子育て支援施策と地域医療体制の拡充

未来を担う子どもたちの成長を支える子育て施策として、こども医療費助成の拡充や待機児童対策などに取り組みました。

また、地域医療体制の中核となる統合新病院整備工事の請負契約を締結し、令和8年度の開院に向けて本体工事に着手しました。

一般会計決算のポイント

歳入
決算額

944億8,723万円

詳細 P2

【前年度】976億1,651万円 (▲3.2%)

歳出
決算額

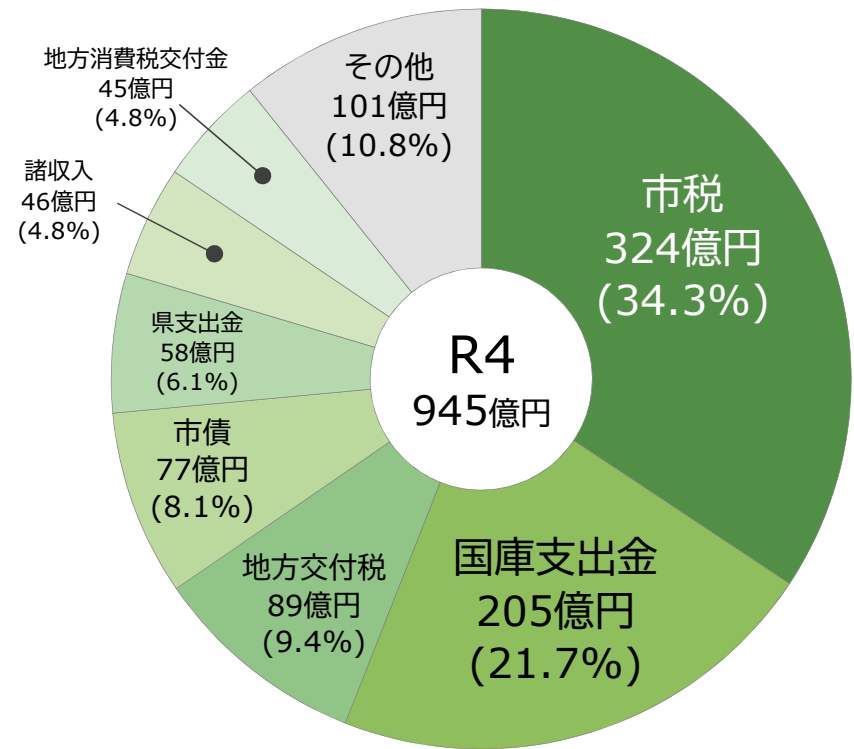
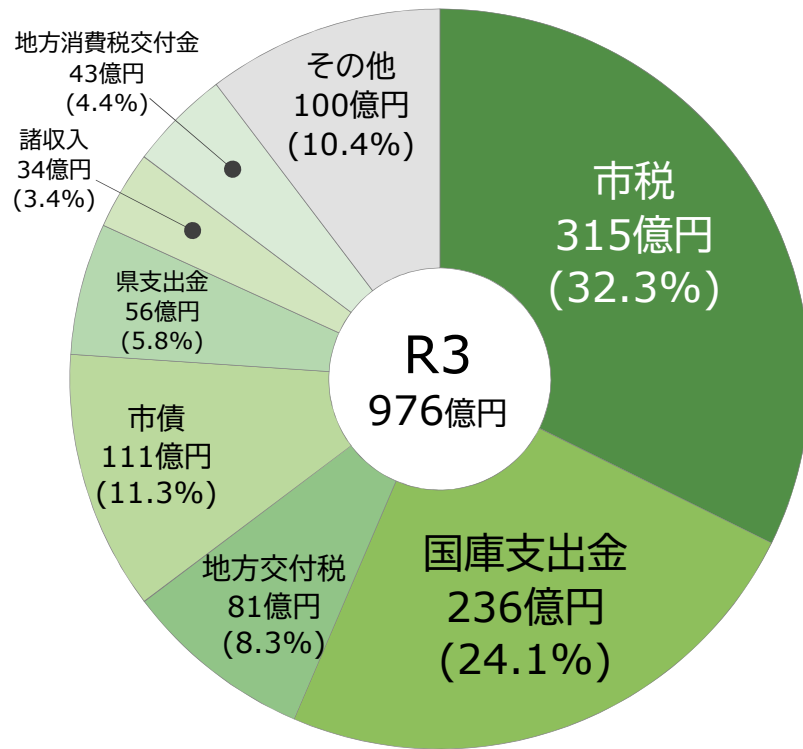
933億9,588万円

詳細 P3

【前年度】955億4,374万円 (▲2.2%)

歳入（一般会計）決算の分析

※ 金額は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計は必ずしも総額とは一致しません



● **市税は324億3,107万円、前年度比8億9,140万円増 (+2.8%)**

給与収入・営業所得の増等による市民税の増 (+約4.8億円)、新型コロナウイルス感染症に係る軽減措置の終了や家屋の新增築等による固定資産税の増 (+約3.0億円) 等により市税全体として前年度と比較して増加し、歳入全体に占める割合は34.3%となっています。

また、市税徴収率については99.09% (前年度比+0.06ポイント) であり、引き続き高い水準で推移しています。

● **国庫支出金は204億7,507万円、前年度比30億8,527万円減 (▲13.1%)**

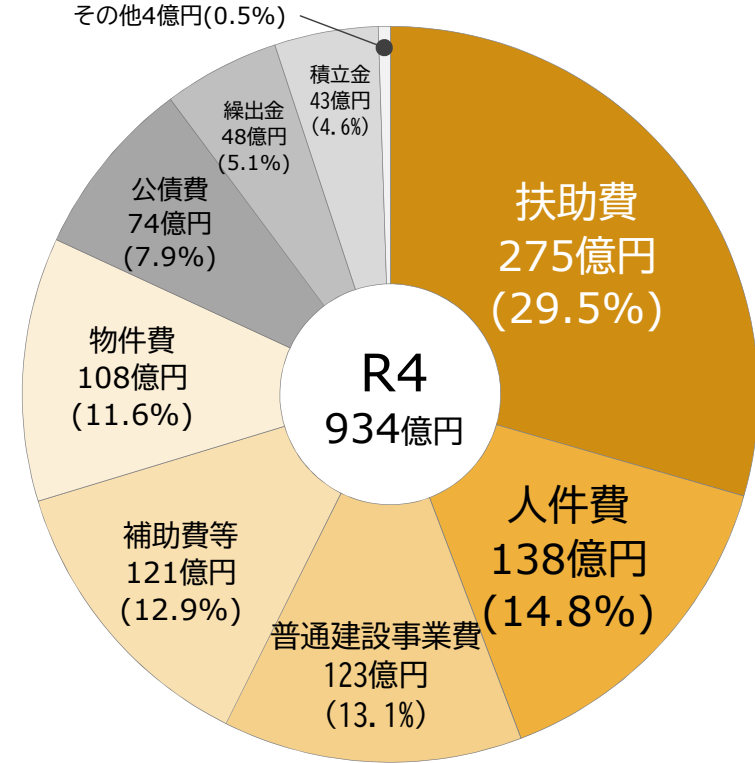
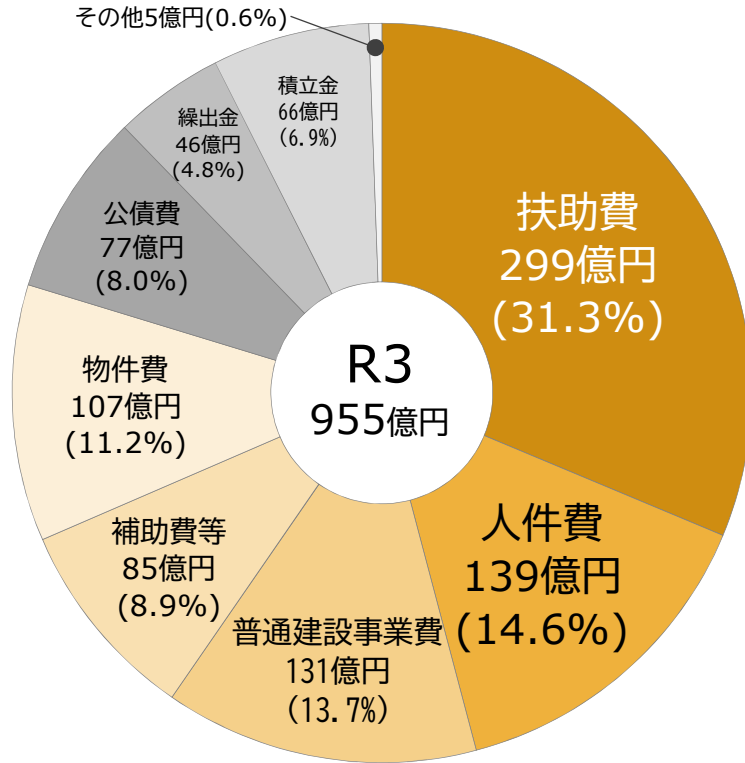
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費補助の増 (+約11.8億円) や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増 (+約7億円) 等の一方、子育て世帯臨時特別給付金事業費補助の減 (▲約31.8億円) や非課税世帯等臨時特別給付金事業費補助の減 (▲約8.6億円)、新型コロナワクチン接種関係の事業費補助の減 (▲約9.8億円) 等により国庫支出金全体では前年度と比較して大幅に減少しました。

● **市債は76億5,548万円、前年度比34億73万円減 (▲30.8%)**

新保健センター等複合化施設整備事業の増 (+約5.5億円) 及び新庁舎整備事業の増 (+約4.3億円) 等の一方、臨時財政対策債の減 (▲約17.8億円) や文化施設等整備事業の減 (▲約12.7億円)、認定こども園整備事業の減 (▲約9億円) 等により市債全体では前年度と比較して大幅に減少しました。

歳出（一般会計）決算の分析

※ 金額は小数点以下第1位を四捨五入しているため、合計は必ずしも総額とは一致しません



● 扶助費は275億934万円で、前年度比23億9,727万円減（▲8.0%）

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の増（+約10.8億円）、保育所保育委託料の増（+約2.5億円）、障害児通所給付費・措置費の増（+約1.7億円）の一方、子育て世帯臨時特別給付金の減（▲約31.4億円）や住民税非課税世帯等臨時特別給付金の減（▲約9.2億円）等により、扶助費全体では前年度と比較して減少しました。

● 普通建設事業費は122億6,968万円で、前年度比8億4,412万円減（▲6.4%）

新庁舎等整備事業の増（+約9.5億円）の一方、美術館整備事業の減（▲約14.2億円）、認定こども園整備事業の減（▲約10.8億円）等により、普通建設事業費全体では前年度と比較して減少しました。

● 補助費等は120億9,153万円で、前年度比35億9,352万円増（+42.3%）

統合新病院整備事業に伴う病院事業会計への補助の増（+約23.6億円）や水道基本料金及び下水道基本使用料減免事業に係る水道・下水道事業会計への補助の増（+約6.9億円）、設備等導入補助金の増（+約1.9億円）等により、補助費等全体では前年度と比較して大幅に増加しました。

主な財政指標等



伊丹市行財政プランに掲げる財政指標の目標水準へ向けた取組みを継続

収支の状況

実質収支

● 平成30年度からの推移

	H30	R元	R2	R3	R4
9億274万円	8億429万円	7億7,040万円	11億7,283万円	11億501万円	9億274万円

【実質収支】・・・歳入歳出を差引したもの（形式収支）から、翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質的な収支

健全化判断比率等

実質赤字比率

行財政プラン目標値

—

発生させない

H30	R元	R2	R3	R4
—	—	—	—	—

連結実質赤字比率

行財政プラン目標値

—

発生させない

H30	R元	R2	R3	R4
—	—	—	—	—

実質公債費比率

行財政プラン目標値

4.5%

R6年度で3%～7%程度

H30	R元	R2	R3	R4
6.6%	5.9%	5.1%	4.5%	4.5%

将来負担比率

行財政プラン目標値

—

R6年度で15%～55%程度

H30	R元	R2	R3	R4
—	—	—	—	—

※ 実質赤字比率・連結赤字比率は黒字のため「—」と表記しています。また、将来負担比率は充当可能財源等が将来負担額を上回るため「—」と表記しています。

市の貯金と借金

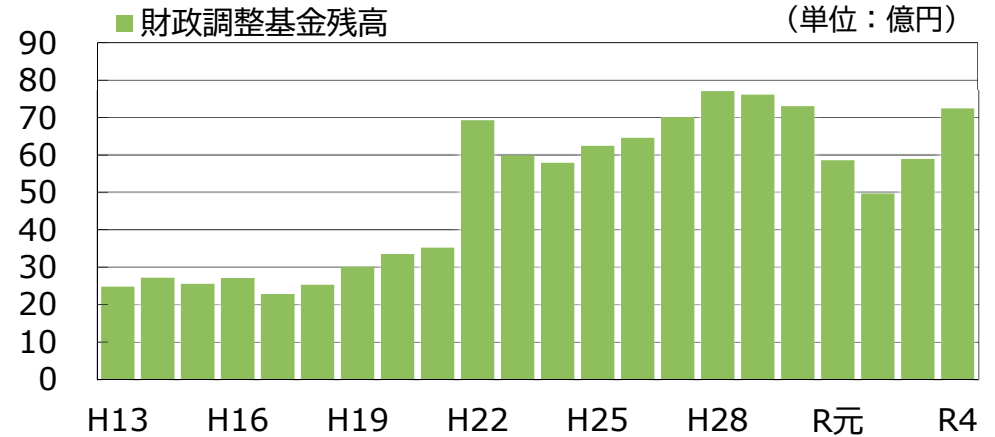
基金残高

財政調整基金 72億4,762万円

【前年度】58億9,157万円

● **市の貯金にあたる財政調整基金残高は前年度に比べ増加**

決算剰余金や市有地売払収入による積み立ての結果、財政調整基金の残高は72億4,762万円となり、前年度比で13億5,605万円増（+23.0%）となりました。



市債残高

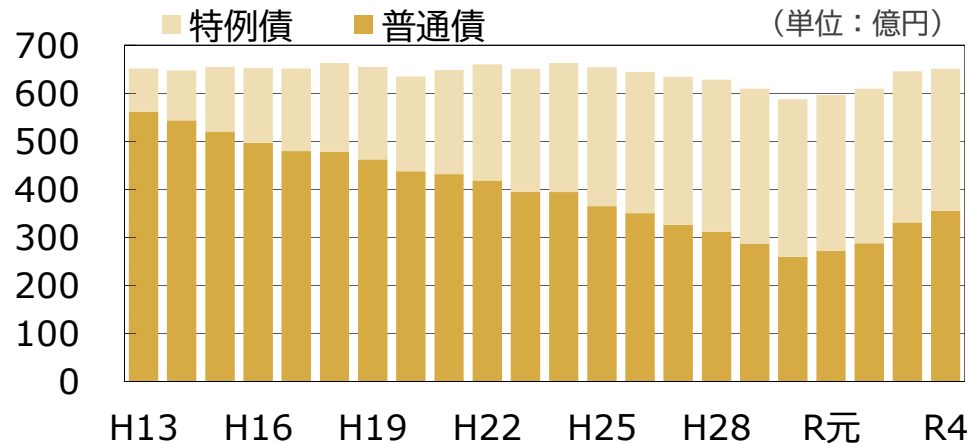
651億756万円 (うち普通債355億3,090万円)

【前年度】645億9,976万円 (うち普通債331億2,474万円)

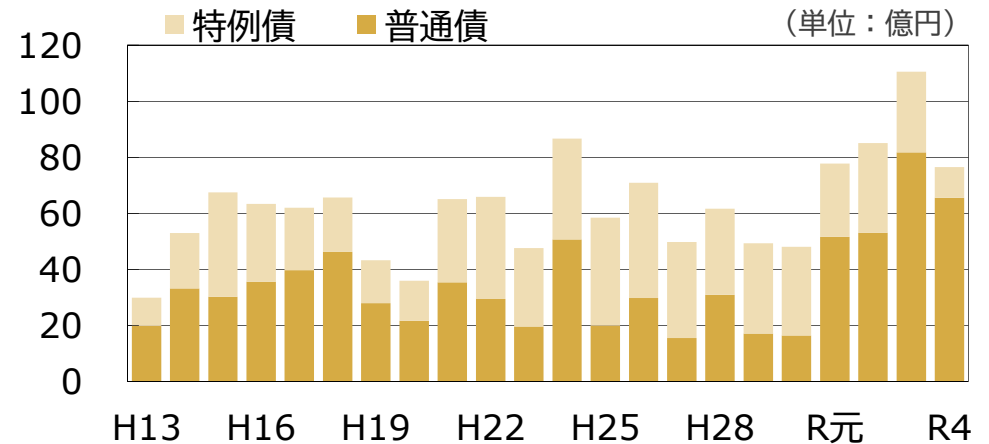
● **市の借金にあたる市債の残高は近年微増傾向**

老朽化した市施設の更新整備事業の増加により、市債の残高は651億756万円となり、前年度比で5億780万円増（+0.8%）となりました。

市債残高の推移



(参考) 市債発行額の推移



【普通債】・・・道路や建物の建設に使われた借金で、税金（市税）で返済していくもの
 【特例債】・・・返済のための財源を国が手当するもので、国民全体の借金であるといえるもの



将来を見据えた持続可能な行財政運営

本市では、更なる行財政改革を推進すべく行財政プランを策定し、「将来を見据えた持続可能な行財政運営～少子高齢化時代における満足度の高い行政サービスの提供に向けて～」を基本理念に、計画期間である令和3年度～令和6年度にかけて、積極的に取り組みを進めていきます。

行財政プラン取組効果額（令和4年度決算）

取組
効果額

26億6,814万円

徴収体制の強化等の事務事業の見直し・効率化に取り組んだことと、収益事業収入の確保など、臨時的な効果が発生したことにより、26億6,814万円（うち、一般会計は23億5,198万円、特別会計は3億1,616万円）となりました。

● 取組効果額の内訳

事務事業の見直し・効率化、組織力の強化	9億381万円
自治体DXの推進、徴収体制の強化 他 (一般会計)	5億8,765万円
徴収体制の強化、印刷製本費の縮減 他 (特別会計)	3億1,616万円
公共私との協力関係構築	5億4,465万円
展覧施設の複合化（市立伊丹ミュージアム） 他	5億4,465万円
公営企業等の経営改革	12億1,968万円
収益事業収入の確保 他	12億1,968万円
取組効果額合計（一般会計+特別会計）	26億6,814万円

行財政プラン上の財政規律及び財政指標の目標

財政規律	項目	細目	R4決算	規律
	政策的・投資的 事業の 取組方針	投資的経費に係る 一般財源※1	18.2億円	4年間で60億円以内 (毎年度あたり15億円以内で投資による財政効果の範囲内)
		政策的経費に係る一般財源	4.7億円	4年間で20億円以内 (毎年度あたり5億円以内で行革努力の削減効果の範囲内)
	市債の管理方針	投資的経費に係る 市債発行額※1	33.7億円	4年間で260億円以内 (毎年度あたり65億円以内で投資による財政効果の範囲内)
	基金の管理方針	公債管理基金	13.4億円 積立	10年間の見込額平均(約77.0億円)を基準に積立及び取崩 決算剰余金の2分の1以上を優先的に積立
		公共施設等整備保全基金	3.2億円 処分	10年間の見込額平均(約5.6億円)を基準に積立及び取崩
		一般職員退職手当基金	4.4億円 積立	30年間の見込額平均(約7.5億円)を基準に積立及び取崩

※1 投資的経費に係る一般財源及び市債発行額については新庁舎整備分を含まない

財政指標	項目	細目	R4決算	目標値
	基金現在高	標準財政規模に対する 財政調整基金の割合	18.3%※2	17%~20%の範囲内
	健全化判断比率	実質赤字比率	-	発生させない(早期健全化基準11.35%、財政再生基準20.0%) 実質赤字がない場合は「-」と表示。
		連結実質赤字比率	-	発生させない(早期健全化基準16.35%、財政再生基準30.0%) 連結実質赤字がない場合は「-」と表示。
		実質公債費比率	4.5%	R6年度で3%~7%程度(早期健全化基準25.0%、財政再生基準35.0%) 実質公債費比率は3年平均。
		将来負担比率	-	R6年度で15%~55%程度(早期健全化基準35.0%) 将来負担額が公債費充当可能財源等を下回る場合は「-」と表示。
資金不足比率	資金不足比率	-	発生させない(経営健全化基準20.0%) 資金不足額がない場合は「-」と表示。	

※2 財政調整基金残高の現在高は、土地開発基金への積立により一時的に取り崩した額を加算した「名目残高」で計算

令和4年度 第6次伊丹市総合計画に基づく主な事業

政策大綱1 安全・安心

□ 新庁舎整備事業

新庁舎の本体建設工事、什器等の調達、移転にかかる業務等を実施し、11月28日に供用を開始。

□ 雨水幹線更新事業他

老朽化対策として、ストックマネジメント計画の更新や雨水管渠の改築工事等を実施。

□ 新型コロナウイルス感染症自宅療養者生活支援事業

新型コロナウイルス感染症により自宅療養となった方に対し、日常生活に必要な食料や衛生用品等の物資を支援。

□ 安全・安心見守りネットワーク更新事業

令和6～7年度の更新に向けて、安全・安心見守りネットワークに係る機器選定等を委託し、機器調達の入札及び契約締結を実施。

□ 物資備蓄事業

災害対応力強化のため、災害用備品の補充及びフリーローラー・カゴ付き台車を整備。

□ 高潮ハザードマップ作成事業

水防法に基づく高潮浸水想定区域の指定に伴い、ハザードマップの作成及びWeb版防災マップを改修。

政策大綱2 育ち・学び・共生社会

□ 長期休業中における児童クラブ昼食提供事業

長期休業期間中の希望者に対する昼食提供の導入に向け、夏季休業期間に試行事業を実施。

□ 子育て世帯生活支援特別給付金事業

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、ひとり親世帯やひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯の児童一人あたり一律5万円の給付金を支給。

□ 学校給食等食材調達支援事業

物価高騰による食材費増加分を保護者負担へ転嫁することなく、給食の量と質を確保するため食材費増加分を支援。

□ 幼児教育デジタル化推進事業

公私立の就学前施設にタブレットを用いた保育記録及び配信等の環境を整備。

□ 私立保育所等整備事業

待機児童解消を目指し、定員120名分の民間保育所等の整備を支援。

□ デジタル教材導入事業

学習環境の個別最適化のため、学校・家庭等で児童生徒が自身に応じた学習課題に取り組むAIドリルを導入。

政策大綱3 健康・医療・福祉

□ 新保健センター等複合化施設整備事業

保健センター、休日応急診療所、口腔保健センターを複合化した「いたみ総合保健センター」が竣工し、11月28日に供用を開始。

□ 市立伊丹病院統合再編整備事業

令和3年度に策定した「統合新病院整備工事実施設計」に基づき、令和8年度の開院、令和9年度のグランドオープンを目指し、統合再編基幹病院の整備工事に着手。

□ こども医療費助成拡大事業

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、所得制限内で小1～中3までの通院医療費を無償化。

□ 新型コロナウイルスワクチン接種事業

3回目以降の追加接種やオミクロン株に対応した新型コロナウイルスワクチンの接種を実施。

□ 出産・子育て応援交付金事業

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施。

□ 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対して、緊急支援給付金を支給。

政策大綱4 市民力・にぎわい・活力

□ 地域活動拠点整備事業

すずはら地区交流センターの整備工事を実施。市営若松団地跡地を活用した(仮称)伊丹交流センターの整備に向け、実施設計に着手。

□ TSU・NA・GUいたみ まちなかイルミネーション事業

中心市街地のにぎわいを創出し、商業活性化を図るため、イルミネーションイベントを実施。

□ 商店街等お買い物券事業

コロナ禍対策として、商店街等が取り組む期間限定の「プレミアム付きお買い物券」の発行を支援し、消費喚起と地域商業の活性化を推進。

□ 設備等導入補助事業

新型コロナウイルス感染拡大の長期化による事業・経営環境の変化や、原油高や資源高騰の影響により売上げが減少した市内の中小企業者を対象に、設備費や感染症防止対策の事業費等を補助。

□ 伊丹スカイパーク整備保全事業

木製複合遊具と2連すべり台周辺の経年劣化により老朽化したゴムチップ舗装を全面更新。

□ COOL CHOICE推進事業

脱炭素社会の実現に向け、太陽光発電設備、蓄電池設備共同購入支援事業や体験型啓発イベントを実施。

□ 再生可能エネルギー設備導入ポテンシャル調査事業

公共施設等での再生可能エネルギー発電設備等の導入に関する調査や電力の地産地消に関する調査を実施。

□ 電気バス試験導入事業

脱炭素社会の実現に向け、本格導入を見据えた車両性能等の調査研究のため、電気バス2両を試験導入。

□ 公共料金等負担軽減事業

光熱費等が高騰する中、公共料金等の負担軽減を図るため、市民・事業者(官公庁を除く)を対象に、水道料金及び下水道使用料の基本料金・基本使用料を減免。

□ 公共交通事業者燃料価格高騰対策支援事業

市民生活や経済活動を支える市内の公共交通事業者(バス・タクシー事業者)を対象に、燃料価格高騰に対する支援金を支給。

□ 電気自動車更新事業

脱炭素社会の実現に向け、移動手段の脱炭素化を推進するため、公用車6台を電気自動車に更新。

□ オールインワン端末の導入

各種手数料の支払いについて、多様なキャッシュレス決済に1台で対応できるオールインワン端末を市庁舎の窓口を導入。

□ スマート窓口導入事業

市民の手続きが多い新庁舎の窓口タブレットを設置する等、簡易に申請書を作成できるスマート窓口を導入。

□ デジタルサイネージ導入事業

新庁舎の各階に、来庁者に向けた情報発信用のデジタルサイネージを導入。

□ マイナンバーカード交付円滑化事業

休日開庁・庁外施設での出張申請受付等によるマイナンバーカードの普及促進とマイナポイント登録支援等を実施。

□ 郵便局と連携したマイナンバーカード申請サポート事業

マイナンバーカードの普及促進のため、市民の身近な郵便局での申請サポートを実施。

□ 公衆Wi-Fi導入事業

各種手続きの事前申請や必要な情報の検索、資料の閲覧等に活用するため、新庁舎に公衆Wi-Fiを導入。

令和4年度決算資料 新型コロナウイルス感染症関連経費

概要

令和4年度は、前年度に引き続き、国の補正予算や補助金等を財源に感染症対策を実施するとともに、物価高騰下の地域経済や市民生活を支援する事業を実施しました。(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業の詳細は次ページ)

一般会計では、新型コロナウイルスワクチン接種事業や電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業等を実施し、特別会計では、国民健康保険事業や後期高齢者医療事業、介護保険事業において保険税(料)の減免等を行いました。

また、公営企業会計では、病院事業で新型コロナウイルス感染症への医療提供体制の整備等、交通事業会計で感染症対応物品の購入などを行いました。

(単位:千円)

会計	事業名	決算額
一般会計	新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金充当事業	2,154,745
	新型コロナウイルスワクチン接種事業	908,285
	電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業	1,181,387
	子育て世帯生活支援特別給付金事業 (ひとり親・その他世帯分)	255,798
	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金	42,780
	介護施設等感染拡大防止対策支援事業	22,238
	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	836,844
	その他新型コロナウイルス感染症関連事業	86,090
	歳出合計	5,488,167

次項参照

(単位:千円)

会計	事業名	決算額
特別会計	国民健康保険事業 (歳入・保険税減免)	▲51,104
	国民健康保険事業 (歳出・傷病手当金)	3,598
	後期高齢者医療事業 (歳入・保険料減免)	▲1,896
	介護保険事業 (歳入・保険料減免)	▲1,229
公営企業会計	病院事業 (歳入・病床確保料等)	1,125,670
	病院事業 (歳出・感染症対応物品)	15,360
	交通事業 (歳出・感染症対応物品等)	1,598

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業

令和4年度において、地方創生臨時交付金1,558,262千円を活用し、感染拡大防止対策に加え、市民の生活や雇用の維持などに取り組みました。

令和4年度決算額 2,154,745千円

I 感染拡大防止対策 227,423千円

- ▶ マスク・消毒液等の確保
- ▶ 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に食料等の支援



II 生活や雇用の維持と事業の継続支援 176,166千円

- ▶ 妊婦・子育て世帯への相談支援と経済的支援
- ▶ 就労支援

III 地域経済の活性化 450,981千円

- ▶ 地域経済の活性化

IV 社会的な環境の整備 327,965千円

- ▶ 授業や行政手続、業務のリモート化等、デジタル・トランスフォーメーションの加速

V 物価高騰対策 972,210千円

- ▶ 原油価格・物価高騰への支援



I 感染拡大防止対策 227,423千円

就学前施設や学校等への消毒液等の物品の配布に加え、乳幼児健診において、集団健診の実施回数を増やすことや個別健診への切り替えにより、新型コロナウイルス感染症拡大を防止する環境を整備しました。
また、感染者のうち自宅療養となった方に対し、日常生活に必要な食料と物品の支援を行いました。

学校保健特別対策事業費補助金 【決算額56,108千円】 (感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)

学校における手指消毒液や機器用消毒液などの保健衛生用品等を購入しました。



(単位:千円)

事業名	決算額
学校保健特別対策事業費補助金 (学校等における感染症対策等支援事業)	56,108
学校保健特別対策事業費補助金 (特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業)	4,029
子ども・子育て支援交付金 (新型コロナウイルス感染症対策支援事業)	30,434
教育支援体制整備事業費交付金 (幼稚園の感染症対策支援事業)	2,979
保育対策総合支援事業費補助金 (新型コロナウイルス感染症対策支援事業)	21,100
保育所等整備交付金 (保育所等における感染症対策のための改修整備事業)	14,853

新型コロナウイルス感染症自宅療養者生活支援事業 【決算額 46,765千円】

新型コロナウイルス感染症に感染し、自宅療養となった方に対し、日常生活に必要な食料や衛生用品等の物資を支援しました。



(単位:千円)

事業名	決算額
公共施設における感染拡大防止対策事業	5,964
乳幼児健康診断事業(4か月児・1歳6か月児・3歳児)	16,632
学童等健康診断事業	4,756
スクール・サポート・スタッフ配置事業	16,501
新型コロナウイルス感染症自宅療養者生活支援事業	46,765
市営バス車内抗菌・抗ウイルス施工経費支援事業	787
学校宿泊行事中止に係るキャンセル料支援事業	584
共同利用施設等整備事業(スマートロック設置)	5,447
証明書コンビニ交付利用推進事業	484

II 生活や雇用の維持と事業の継続支援 176,166千円

妊娠期からの伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施し、妊婦・子育て世帯の不安の軽減を図りました。また、新型コロナウイルス感染症の影響による自殺の防止を図るため、医療電話窓口相談サービスを実施しました。

妊娠出産子育て支援交付金 【決算額 159,251千円】 (出産・子育て応援交付金事業)

全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるように妊娠期からの伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施しました。



(単位:千円)

事業名	決算額
妊娠出産子育て支援交付金 (出産・子育て応援交付金事業)	159,251
新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 (自殺防止対策事業)	12,194
地域就職氷河期世代支援加速化交付金 (就労サポート事業)	1,714
地方消費者行政強化交付金 (フードドライブ・食品ロス啓発事業)	300
地域女性活躍推進交付金 (活躍推進事業)	338

新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 (自殺防止対策事業) 【決算額 12,194千円】

健康状態の悪化等による自殺リスクの高まりを抑制するため、市民が無料で24時間365日利用できる医療電話窓口相談サービスを実施しました。



(単位:千円)

事業名	決算額
若年者就労支援事業	1,086
子育て世帯食生活支援宅配型フードシェアリング事業	250
コロナ特例貸付利用者の生活実態調査事業	1,033

Ⅲ 地域経済の活性化 450,981千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける中、消費喚起を促し、にぎわいを創出することで、市内経済の活性化に繋がりました。

また、設備等導入補助事業により、経営力強化やアフターコロナを見据えた経営形態への支援を実施しました。

事業者応援お楽しみギフト事業

【決算額 204,128千円】

個人消費を喚起し市内経済の活性化を図るため、市内対象店舗で一定額以上の支払いをした市民を対象に、レシートを添えて応募した方の中から抽選により市内事業者のギフト(商品やサービス券等)を送付する事業を実施しました。



(単位:千円)

事業名	決算額
文化芸術振興費補助金 (文化施設の活動継続・発展等支援事業)	1,541
GoToキャンペーン事業(清酒発祥の地PR)	9,567
TSU・NA・GUいたみ まちなかイルミネーション事業	38,860

設備等導入補助事業 【決算額 191,485千円】

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響の長期化や原油、資源等の価格高騰により売上げが減少した市内の中小企業者に対し、生産性の向上や感染防止対策の取り組みに係る設備投資への補助金を支給しました。



(単位:千円)

事業名	決算額
日本遺産活用事業	5,400
事業者応援お楽しみギフト事業	204,128
設備等導入補助事業	191,485

IV 社会的な環境の整備 327,965千円

オンライン授業に対応する機器整備などによりGIGAスクール構想のさらなる加速化を図りました。
また、スマート窓口システムの導入とオンライン申請の拡充により、非対面での手続きを可能とし市民サービスの向上と業務の効率化に繋がりました。

新庁舎デジタル設備構築事業 【決算額 88,028千円】

新庁舎開庁を機に、「行かなくていい」「待たなくていい」「書かなくていい」スマート窓口システム・オンライン申請を導入し、感染拡大を防止するとともに市民サービスの向上を図りました。



(単位:千円)

事業名	決算額
疾病予防対策事業費等補助金 (特定感染症検査等事業)	6,508
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業)	9,900
保育対策総合支援事業費補助金 (保育所等におけるICT化推進等事業)	1,415
子ども・子育て支援交付金 (放課後児童クラブ等におけるICT化推進事業)	11,891
不登校対策支援員配置事業	21,451
テレワーク推進事業	45,027
新庁舎デジタル設備構築事業	88,028

情報教育推進事業 【決算額 29,834千円】

授業環境高度化推進のため、ICT支援員の増員や必要な機器を整備し、準要保護世帯に通信費を補助しました。



(単位:千円)

事業名	決算額
情報教育推進事業	29,834
墓地台帳電子化事業	1,232
市立伊丹ミュージアム施設内動態把握システム開発事業	2,541
二十歳の祝典オンライン配信事業	330
道路台帳デジタル化事業	61,837
シティプロモーション推進事業	14,595
デジタル教材導入事業	24,751
幼児教育デジタル化推進事業	4,148
こども発達支援センターICT環境整備事業	4,049
生涯学習活動支援事業	428

V 物価高騰対策 972,210千円

商店街等お買い物券事業や学校給食等食材調達支援事業、水道・下水道料金の減免により、原油価格や物価高騰の影響を受ける市民生活や経済活動の支援を行いました。

商店街等お買い物券事業 【決算額 158,757千円】

原油価格・物価高騰の影響を受けている市民等を支援し、消費喚起と地域商業の活性化を図るため、商店街等が取り組む期間限定のプレミアム付お買い物券の発行を支援しました。



学校給食等食材調達支援事業 【決算額 32,452千円】

原油価格・物価高騰の影響を受けている子育て世帯を支援するため、給食の食材費高騰による影響を保護者の給食費に転嫁することなく、栄養バランスや量を保った学校給食等を実施しました。



(単位:千円)

事業名	決算額
商店街等お買い物券事業	158,757
学校給食等食材調達支援事業	32,452
公共料金等負担軽減事業	699,243
介護事業所食材調達支援事業	49,927
公共交通事業者燃料価格高騰対策支援事業	31,831

公共料金等負担軽減事業 【決算額 699,243千円】

原油価格・物価高騰の影響を受けている市民生活や経済活動を支援するため、全市民・事業者(官公庁を除く)を対象に水道基本料金及び下水道基本使用料を減免し、公共料金等の負担軽減を図りました。

